

令和2事業年度の事業報告書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

特定非営利活動法人全国盲老人福祉施設連絡協議会

1 事業実施の方針

本会の目的達成の為、次の事業を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

NO. 1

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数等	活動計算書の事業費の金額 (単位：千円)
①会員施設間の連絡調整に関すること。	A・会員或いは会員施設の代表者等が一堂に会し、施設運営等に関する研修会や情報交換会を開催する。	・コロナ禍により、例年同時に行っている福祉講演会と施設長研修会は本事業年度内での実施は見送り、文書により総会のみを実施した。		2,839
	B・海外人材を含む福祉・介護人材の育成、雇用等に関する新しい情報の提供、並びに本会独自の人材確保事業の企画また運営を行った。	(A) 令和2年度内 (B) 奈良県(事務局) / 会員施設 (C) 8名	(D) 会員或いは会員施設及び関係者 (E) 6法人10施設	
	C・会員或いは会員施設間の情報交換又コミュニケーションを密にする為、グループウェアの管理により、迅速な対応を図った。	(A) 令和2年度内 (B) 奈良県(事務局) / 会員施設 (C) 2名	(D) 会員或いは会員施設及び関係者又関心のある方 (E) 全加盟施設	
②会員施設の充実強化並びに盲老人福祉施設開設促進に関すること。	D・盲老人ホーム未設置県に対する啓発活動並びに既計画施設に対しアドバイス等を行った。	(A) 令和2年度内 (B) 奈良県(事務局) (C) 5名	(D) 沖縄県・岐阜県内盲老人 (E) 20名	-
	E・福祉・介護人材難の中、将来の雇用確保にむけて、ベトナムの看護大学と連携し、学生を日本に招聘して日本語や生活習慣、また介護について研修させる機会を設ける。	・コロナ禍により、海外との往来が許可されず、本事業年度内での実施は中止した。		
③全国の盲老人並びに聴覚障害老人の福祉増進と開発の諸問題に関する調査研究並びに施設運営についての資料の収集配布。	F・盲老人施設運営の参考資料作成の為、入居(措置)の状況やサービスニーズ、また職員の充足状況等に関する各種調査及び契約入所について検討した。	(A) 令和2年度内 (B) 奈良県(事務局) / 会員施設 (C) 約10名	(D) 会員施設、入居待機者等 (E) 51施設	-

④盲老人福祉、並びに聴覚障害老人福祉に関する事業の情報提供、また啓蒙活動。	G・情報提供、啓発活動の一環として、パンフレット等の発行を検討した。	(A) 令和2年度内 (B) 奈良県（事務局） (C) 10名	(D) 全国の市町村／施設関係者／ボランティアその他 (E) 1000名	-
	H・著名人(理化学研究所網膜再生プロジェクトの前田亜希子氏)による講演会を開催し、参加者に盲老人福祉、聴覚障害老人福祉への理解を求める。	・コロナ禍により、本事業年度内での実施は中止した。		
	I・情報提供、啓発活動の一環としてホームページの管理、運営、更新を行った。	(A) 令和2年度内 (B) 奈良県（事務局） (C) 2名	(D) 会員並びに会員施設職員及びボランティアその他一般人等 (E) 1000名以上	
⑤在宅盲老人並びに聴覚障害老人に対するサービス強化に関する事。	J・会員施設で盲老人並びに聴覚障害老人のケアに関わるリーダー職員が一堂に会し在宅サービスの在り方（地域貢献）に関する勉強会を開催する。	・コロナ禍により、例年同時に行っている生活相談員研修会も含めて、本事業年度内での実施は中止した。		-
⑥会員施設職員の資質向上に関する事。	K・会員施設で盲老人並びに聴覚障害老人のケアに関わるリーダー職員が一堂に会しサービスレベル向上等に関する勉強会を開催する。	・コロナ禍により、例年同時に行っている地域貢献に関する勉強会も含めて、本事業年度内での実施は中止した。		-
	L・会員施設で盲老人並びに聴覚障害老人のケアに関わる職員が他施設でのケアワークを3日間体験勤務し、自施設での参考とする。	・コロナ禍により、本事業年度内での実施は中止した。		
	M・公的助成機関主催の海外派遣研修、また海外の盲老人福祉視察研修に参加する職員への助成。	・コロナ禍により、海外との往来が許可されず、公的助成機関の海外派遣研修が行われなかった為、本事業年度内での実施は中止した。		
⑦盲老人福祉並びに聴覚障害老人福祉向上のために顕著な貢献をした者（団体）に対する顕彰事業に関する事。	N・顕彰事業（太陽福祉文化賞）に関する募集、推薦並びに受賞者の選考を行った。	(A) 令和3年3月17日 (B) 奈良県（事務局とリモート） (C) 9名	(D) 会員施設職員並びにボランティア等 (E) 2個人	263